



夜明け前、武士は動いた。
主君のもとへ駆けるために。



「いざ、鎌倉」
その言葉が交わされたのは、
まだ人の少ない早朝だった。

戦に向かう前、武士たちは
朝、社寺に立ち寄り、勝利を祈ったという。
祈りを胸に、ただ鎌倉へ。

かつて彼らが到着したのも、
きっとこんな時間だった。
同じ朝に立つことで、

歴史は遠い出来事ではなくなる。



あさ がまぐら

歴史にいちばん、
近づく時間です。